

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を ◆

阿部 紘 あべこう一県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

新年の決意!!

心新たに、3大テーマに正面から取組む

医療福祉の充実、情報公開、行政改革



12月県議会代表質問から

自民党代表現時点で、平成30年度の収支見通しをどのように見込だ

森田知事 教職員給与負担の千葉市への委譲に伴う税交付金等、平成29年

財政問題

今回の県議会リポートでは、昨年の12月定例県議会における自民党的代表質問から、県民生活に関わりの深い諸課題について、で

きるだけ具体的にお知らせする

く決意を示しています。

30年の年頭に当たって、本年は決意新たに医療福祉の充実、行政改革、情報公開を自らの3大テーマとして、真正面から向き合つてい

ました。そして、阿部県議は、これまで「県民・市民の幸せを第一に!」を自らの政治信条に掲げ、県民・市民の目線から県政に真摯に取り組んでまいり

ました。そして、阿部県議は、これまで「県民・市民の幸せを第一に!」を自らの政治信条に掲げ、県民・市民の目線から県政に真摯に取り組んでまいり

小児救急センター設置を提言

度限りの経費が減となることから、歳出はほぼ前年度並みの水準となる見込みです。

一方、歳入では、平成29年度までに造成する国民健

康保険財政安定化基金に係る国庫支出金の減などにより、歳入全体が大きく減額

となります。

365日24時間体制で受け入れを行なっていますが、有識者で構成される救急・

災害医療審議会からは、小

児に特化した小児救命救急センターやの設置が望ましい旨の提言をいただいているところです。

緩和ケアの推進

森田知事 道路、橋梁などの社会資本整備のための財源は、

現在、救命救急センターで

365日24時間体制で受け入れを行なっていますが、有識者で構成される救急・

災害医療審議会からは、小

児に特化した小児救命救急センターやの設置が望ましい旨の提言をいただいているところです。

県としては、小児救急医療体制の更なる充実を図るために、この提言も踏まえ、

今後6年間の本県の医療提供体制を定める次期保健医療計画への位置づけに向け、医療審議会等で検討を進めています。

小児救急医療

自民党代表 本県における小児救急医療体制の現状

及び今後の方向性はど

うか。

緩和ケアの推進

自民党代表 がん患者に対する緩和ケアの推進にどのように取り組んでいるのか。

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見をお聞かせください

あべこう いち 県議事務所
TEL.043-287-8595
FAX.043-285-2192
〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401
ホームページ <http://abe-koichi.com/>

検索

自民党代表 緩和ケアを担う人材育成への取り組み状況はどうか。

自民党代表 緩和ケアマニユアルを全国に先駆けて作成しました。

